

決算公告

第85期

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月31日

貸借対照表
損益計算書
個別注記表

タキロンシーアイシビル株式会社

貸 借 対 照 表

2021年 3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	2,398	支払手形	237,418
受取手形	733,454	電子記録債務	36,290
電子記録債権	343,055	買掛金	1,410,216
売掛金	2,650,799	未払金	324,144
商品及び製品	1,000,963	未払費用	124,397
半製品	18,977	未払法人税等	163,023
原材料	305,167	賞与引当金	219,615
仕掛品	272,144	役員賞与引当金	40,176
貯蔵品	16,469	設備支払手形	40,087
前払費用	37,432	設備電子記録債務	14,458
預け金	1,600,967	預り金	401,840
未収入金	43,967	その他	342,426
その他	6,996	流動負債合計	3,354,093
貸倒引当金	△ 745	II 固定負債	
流動資産合計	7,032,049	繰延税金負債	103,887
II 固定資産		退職給付引当金	416,762
(1) 有形固定資産		長期未払金	4,200
建物	2,698,073	長期預り金	24,000
構築物	427,123	資産除去債務	47,299
機械及び装置	1,064,871	製品保証引当金	195,487
車両運搬具	9,871	その他	5,346
工具・器具及び備品	94,534	固定負債合計	796,983
土地	707,638	負債合計	4,151,077
建設仮勘定	17,766	純 資 産 の 部	
計	5,019,880	I 株主資本	
(2) 無形固定資産		(1) 資本金	859,200
ソフトウェア	57,319	(2) 資本剰余金	
その他	240	資本準備金	409,200
計	57,559	その他資本剰余金	50,410
(3) 投資その他の資産		計	459,610
前払年金費用	45,375	(3) 利益剰余金	
その他	38,095	利益準備金	85,880
計	83,471	その他利益剰余金	
固定資産合計	5,160,911	退職手当積立金	100,000
資産合計	12,192,960	固定資産圧縮積立金	990,115
		別途積立金	945,000
		繰越利益剰余金	4,602,077
		計	6,723,072
		株主資本合計	8,041,883
		純資産合計	8,041,883
		負債及び純資産合計	12,192,960

損 益 計 算 書

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		9,632,386
売 上 原 価		6,587,037
売 上 総 利 益		3,045,348
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,151,311
営 業 利 益		894,037
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,713	
そ の 他	85,054	88,767
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	528	
そ の 他	62,571	63,100
経 常 利 益		919,704
特 別 利 益		
抱 合 株 式 消 滅 差 益	461,771	461,771
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	12,670	
製 品 保 証 引 当 金 繰 入 額	195,487	
減 損 損 失	108,412	316,570
税 引 前 当 期 純 利 益		1,064,906
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	141,447	
法 人 税 等 調 整 額	74,658	
過 年 度 法 人 税	△ 8,071	208,033
当 期 純 利 益		856,872

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 …… 移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く) …… 定率法
但し、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産(リース資産を除く) …… 定額法
なお、自社利用ソフトウェアについては見込利用可能期間(5年間)による定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 …… 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金 …… 従業員の賞与の支給に充てるため、次期賞与支給見込額の当期間対応額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金 …… 役員賞与の支出に備えて、当事業年度における支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金 …… 従業員(執行役員等含む)の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異については、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額をそれぞれ発生翌期より費用処理しております。

(5) 製品保証引当金 …… 顧客に納品した製品に対する将来の製品交換及び補修費用の発生に備えるため、必要と見込まれる金額を引当計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理 …… 税抜方式によっております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	11,671,818 千円
2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	2,303,257 千円
短期金銭債務	1,010,155 千円

III. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
貸倒引当金	227 千円
たな卸資産評価損	8,052 千円
固定資産減損損失	33,065 千円
ゴルフ会員権評価損	16,283 千円
未払事業税	13,366 千円
賞与引当金	66,982 千円
退職給付引当金	127,112 千円
資産除去債務	14,426 千円
製品保証引当金	59,623 千円
その他	66,167 千円
繰延税金資産小計	405,308 千円
評価性引当額	▲ 36,171 千円
繰延税金資産合計	369,136 千円
繰延税金負債	
固定資産圧縮積立金	▲ 434,510 千円
資産除去債務に対応する除去費用	▲ 11,261 千円
前払年金費用	▲ 13,839 千円
その他	▲ 13,412 千円
繰延税金負債合計	▲ 473,024 千円
繰延税金負債の純額	▲ 103,887 千円

IV. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主

(単位:千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注1)	科目	期末残高 (注1)
親会社	タキロンシーアイ 株式会社	被所有 直接100%	製品販売 製品購入 原料購入 資金取引	製品の販売(注2)	431,807	売掛金	177,754
				製品の購入(注2)	1,250	買掛金	946,518
				原料の購入(注2)	1,656,719		
				余剰資金の預入(注3)	1,600,967	預け金	1,600,967

(注1) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(注2) 基本取引契約に基づき、他の取引先に対しても同様に適用される価格により販売及び購入しております。

(注3) 資金取引は、CMS(キャッシュ・マネジメント・システム)による取引であります。

2. 兄弟会社等

(単位:千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注1)	科目	期末残高 (注1)
親会社の 子会社	シーアイマテックス 株式会社	なし	製品販売	製品の販売(注2)	456,546	売掛金	322,645

(注1) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(注2) 基本取引契約に基づき、他の取引先に対しても同様に適用される価格により販売しております。

V. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	7,792円52銭
1株当たり当期純利益	830円30銭

VI. 重要な後発事象に関する注記

1. 企業結合等に関する事項

- (1) 当社は、2020年12月24日開催の取締役会において、当社の兄弟会社であるタキロンエンジニアリング株式会社を吸収合併することを決議し、2021年4月1日付で合併いたします。

取引の概要

- ① 被合併企業の名称及び事業の内容
 名称 タキロンエンジニアリング株式会社
 事業の内容 鉄筋コンクリート管・陶管・鋼管・塩ビ管等、施工管理

- ② 企業結合日
2021年4月1日

- ③ 企業結合の法的形式
当社を存続会社とし、タキロンエンジニアリング株式会社を消滅会社とする吸収合併方式であります。

- ④ その他取引の概要に関する事項
中長期的な観点から今後の事業戦略の実現に適した体制を検討した結果、グループ一体経営をさらに推進し、機動的な組織体制を構築することを目的として合併することといたしました。

実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分割等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行います。

- (2) 当社は、2020年12月24日開催の取締役会において、当社の兄弟会社であるシーアイマテックス株式会社の土木事業を吸収分割にて承継することを決議し、2021年4月1日付で同事業を会社分割の方法により承継いたします。

取引の概要

- ① 被合併企業の名称及び事業の内容
 名称 シーアイマテックス株式会社
 事業の内容 土木事業の製商品販売、工事施工

- ② 企業結合日
2021年4月1日

- ③ 企業結合の法的形式
当社を吸収分割継承会社とし、シーアイマテックス株式会社を吸収分割会社とする簡易吸収分割方式であります。

- ④ その他取引の概要に関する事項
吸収分割によりシーアイマテックスの土木事業のうち、吸収分割契約において規定するものを当社に承継し、両社の組織及び事業の一体化を図ることで、経営統合を推進し、よりシナジー創出を目指すことを目的として事業することといたしました。

実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分割等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行います。